



南開大学教授 劉雨珍先生 講演会

2025/3/27(木) 15:00-17:00

早稲田大学戸山キャンパス 33号館 432教室

日中における白詩受容と変容の諸相 ——「香炉峰の雪」をめぐって

奈良時代を中心とする日本古典文学研究、さらには筆談資料をはじめとする東アジアの文学・文化交流研究で顕著な成果をあげてこられた南開大学劉雨珍教授に、1年間早稲田大学に滞在された研究成果を含め、お話しいたします。

劉雨珍 (Liu Yuzhen):

中国南開大学外国語学院教授、東アジア文化研究センター長、早稲田大学訪問学者。専門は中日比較文学比較文化。著書に『中日文学与文化交流史研究』（江蘇人民出版社、2018年）、『清代首届駐日公使館員筆談資料彙編』（上下、天津人民出版社、2010年）、『日本古典文学史』（共著、北京語言大学出版社、2007年）など。

主催・早稲田大学総合人文科学研究センター―角田柳作記念国際日本学研究所
早稲田大学総合研究機構日本古典籍研究所